



高商発第60号
平成20年7月18日

高槻市長
奥本務様

高槻商工会
会頭 小山



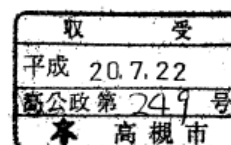
J R高槻駅北東地区における「関西大学高槻新キャンパス」実現に関する要望書

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
また、当所の事業運営につきましては、平素より格別のご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、J R高槻駅北東地区の市街地整備につきましては、平成16年5月に都市再生緊急整備地域の指定を国から受け、高槻市の玄関口にふさわしい、将来を見据えたまちづくりの実現に向け、民間事業者を始め、鋭意事業への取組を推進しております。

中核市高槻の中心市街地内における持続可能なまちづくりを実現させるためには、都市基盤の整備促進や雇用の創出などの要件を充足させることが喫緊の課題です。本事業において、「関西大学高槻新キャンパス」は、多様で高質な都市サービスの提供や、求心力を高める機能として非常に重要であり、かつ、交流人口を増やすことも考慮すれば、「知と文化の拠点」として、将来の高槻市にとってなくてはならない機能であり施設であると考えております。

つきましては、当所として、関西大学高槻新キャンパスの実現に向け、中心市街地活性化への取組に邁進していくとともに、高槻市としても、他の自治体にはない大きなチャンスと認識され、50年、100年先の将来を見据えた「夢と誇りと賑わい」のまちづくりにつなげていくように、関西大学立地の実現に向け、積極的に支援されることを切に要望いたします。



平成20年7月29日

高槻市長
奥本 務 様

関西大学校友会高槻島本支部

支部長 清水 利男



J R高槻駅北東地区における「関西大学高槻新キャンパス」実現に関する要望書

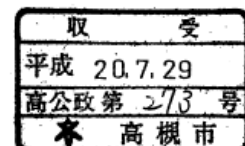
暑さきびしき折、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、当支部につきましては、日頃より格別のご理解・ご協力を頂き、心より感謝いたしております。

さて、貴市のJ R高槻駅北東地区の市街地整備につきましては、高槻市の玄関口にふさわしい、将来を見据えたまちづくりの実現に向けた取組と高く評価しております。

また、何よりも「関西大学高槻新キャンパス」が進出されることは、貴市の構想で言われている、「知と文化の拠点」として、将来の高槻市にとってなくてはならない機能であり施設であると確信を持つところであります。

つきましては、当支部として、同校卒業生を中心に近く募金活動の展開などを通して、関西大学高槻新キャンパスの実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。貴市におかれましても、さらに、関西大学立地に深く関与し、積極的に支援を行うことを切に要望いたします。



平成20年 8月 // 日

高槻市長 奥本 務 様

関西大学校友会 高槻・島本支部

支部長 清水 利昇



関西学院同窓会 高槻支部

支部長 前内 宏文



高槻・島本 同志社クローバー会

会 長 大江 佳典



立命館大学 高槻・島本校友会

会 長 荘田 新次

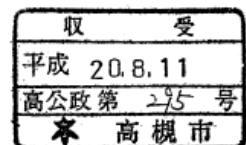


「関西大学高槻新キャンパス」実現に関する要望書

残暑厳しい折柄、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から我々4大学のOB組織の活動に関しまして格別のご理解とご支援を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、JR高槻駅北東地区において、標記の計画が貴市および関西大学をはじめ多くの関係者のご努力のもと、着々と進展していることは、ご同慶に耐えないところであります。この地域は高槻市の玄関口に当たることから、とくにその土地利用は当市の将来を見据えた格調高い優れたものの実現が求められます。



さらに、中核市高槻の中心市街地内における持続可能な街づくりを実現させるためには、都市基盤の整備促進や都心部住民の増加、さらに、雇用の創出などの要件を充足させることが喫緊の課題と考えます。

「関西大学高槻新キャンパス」は、多様で高質な都市サービスの提供や、各種の求心力を高める機能として非常に重要であり、かつ、若者を中心とした交流人口を増やすことも考慮すれば、「知と文化の拠点」として、将来の高槻市にとって是非必要な機能であり施設であると考えます。こうしたことから、今般の大学の建設計画を含む、ユアサ電池跡地の市街地整備計画の完成を目指される高槻市の街づくり方針に敬意と賛意を表すものでございます。

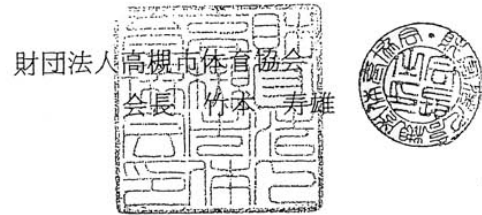
つきましては、我々4大学の卒業生で構成する組織も挙って「関西大学高槻新キャンパス」の実現を切望し、今後、一定の必要な役割を果たしてまいりたいと考えているところであります。

我が国では、企業の国外移転や郊外移転、そして事業の縮小傾向が続く中、経済活動への悪影響等、都市の存立基盤の脆弱化が懸念され、各地で企業や大学の誘致競争が盛んになっています。高槻市におかれましては、今般の関西大学の高槻進出の意向を大事にし、そして、他の自治体にはない絶好のチャンスと認識され、50年、100年先の将来を見据えた「夢と誇りと賑わい」の街づくりにつなげていく立場を鮮明にされることを望むものです。

よって、これがため、関西大学の高槻立地の早期実現に向け、積極的な支援策を樹立し、実行されるよう強く要望いたします。

平成 20 年 8 月 18 日

高槻市長
奥本 務 様



J R 高槻駅北東地区への大学の進出と地域連携についての要望

立秋の候を迎え、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、本協会につきまして、日頃より格別のご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

J R 高槻駅北東地区へは、大学が進出され、「安全・防災・危機管理」に関する学部が新設されると伺っております。今後のまちづくりには、大学と地域の連携が、これまで以上に必要となり、非常に喜ばしいことだと思っております。

さて、本協会は、24連盟、1団体を擁し、市民スポーツの向上と健康づくりに取り組み、これまで多くの成果を上げてきたところです。大学が中心市街地に立地され、生涯学習などへの地域貢献も配慮される計画と聞いており、私たちの目指している生涯スポーツ活動と考えを一にするものと大きく期待をしております。

つきましては、体育館やグラウンドなどの施設開放、また大学教授によるスポーツ指導などを通じて、地域との交流をさらに図っていただけるよう、切に要望します。

